教育課程研究部

部長　森田　匠（ふじみ野・花の木中）

1　研究主題

「カリキュラム・マネジメント」の推進

2　研究の主旨

　予測困難で急激に変化する社会を生きる生徒たちには、未知の状況に対し、新しい時代を切り拓いていく力を身に付けなければならない。そのための学校には、よりよい学校教育を通じて、よりよい社会を形成するという目標を社会と共有しながら、生徒たちに育成すべき資質・能力を具体的かつ明確に示し、社会と連携・協働して育んでいくための「カリキュラム・マネジメント」を推進することが求められる。

　生徒たち豊かな創造性を備え持続可能な社会の形成者になるためには「生きる力」が必要であり、その資質・能力の柱は、「知識・理解」「思考力・判断力･表現力等」「学びに向かう力、人間性等」である。そこで各学校においては、教科等の目標や内容を見通し、特に学習の基盤となる資質・能力（言語能力、情報活用能力等）や現代的な諸課題に対応して求められる力の育成のために、教科等横断的な学習の充実や主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善等が求められており、教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図る「カリキュラム・マネジメント」に努めることが必要である。

３　研究の視点

(1) 外部の人的・物的資源を有効活用し、家庭や地域社会との連携・協働を深める教育課程の編成・実施・評価

(2) 全面実施となった学習指導要領に基づく教育課程の実施状況を把握し、その改善を図るための学校評価の在り方

(3) 豊かな人生の実現や災害等を乗り越えて次代の社会を形成するために、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点で育成していく教育課程の編成・実施・評価

４　研究の計画

(1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた特色ある学校づくりのための教育課程の編成・実施・評価・改善

(2) 各地区の研究活動、特色ある活動実践の推進

(3) 関東甲信越地区中学校長会第７４回研究協議会埼玉大会の運営・参加

(4) 第７３回全日本中学校長研究協議会札幌大会への積極的な参加

(5) 令和４年度埼玉県中学校長会全体研究協議会での研究協議

５　研究組織

(1) 役員

　　部　長　　森田　匠（ふじみ野・花の木中）

　　副部長　　柴崎　勇二（深谷・南中）

　　副部長　　増田　陽一（久喜・鷲宮東中）

　　庶　務　　田中　守（小川・西中）

　　会　計　　鈴木　研二（戸田・戸田東中）

　　記　録　　原嶋　桂子（秩父・高篠中）

　　埼玉大会（関東甲信越地区中学校長会）

　提案：増田　陽一（久喜・鷲宮東中）

　司会：佐久間章匡（川口・芝中）

　記録：大井　晋（春日部・大増）

　記録：池田　耕司（鴻巣・赤見台）

責任者：森田　匠（ふじみ野・花の木中）

　　副責任者：柴崎　勇二（深谷・南中）

　　　県代表：有山　博之（行田・長野中）

　　県副代表：清水　利浩（行田・埼玉中）

(2) 部員数　４２名

　　南　部　１０名　　　西　部　１４名

　　北　部　　７名　　　東　部　１１名

６　研究活動

(1) 第１回部会（総会ZOOM）

期日　　令和４年５月２６日

内容　・本年度の事業計画の確認

　　　　・全体研究協議会発表者等の確認

(2) 全体研究協議会および分科会（第２回部会）

期日　令和５年１月３１日

会場　分科会(ZOOMブレイクアウトルーム)

発表者　鈴木　研二（戸田・戸田東中）

司会　　加藤　邦彦（所沢・小手指中）

記録　　原嶋　桂子（秩父・高篠中）

会場　　増田　陽一（久喜・鷲宮東中）

７　今後の計画

(1) 令和５年度役割分担

　部長(1)北部　副部長(2)東部１・南部１

　庶務(1)北部　会計(1)西部　記録(1)東部

(2) 令和５年度「分科会」分担

発表者：西部　　司会：北部

記録報告：東部　会場：南部